

東芝林間病院の事業継承について

1. 東芝林間病院の現況と病床稼働の状況について

所在地 神奈川県相模原市南区上鶴間7-9-1

病床数 199床（急性期129床、回復期40床、地域包括ケア30床）

診療科目 内科、腎臓内科、神経内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、
リウマチ科、脳神経外科、精神科、外科、乳腺外科、整形外科、婦人科、眼科、耳鼻咽
喉科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、歯科口腔外科
計 21 科

その他 訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所併設

【病床の稼働状況】

病棟名	許可病床数	病床機能報告(令和3年7月)	現状の病床稼働の状況(令和4年4月時点)				
			コロナ対応病床以外の一般病床	うちコロナ対応病床(中和抗体療法用病床を含む)	うち疑似症病床	うちコロナ対応に伴う休床※	
2階北	30	30	30	(30)	-	-	-
2階南	30	30	30	(30)	-	-	-
3階北	30	30	30	(30)	-	-	-
3階南	30	30	30	(30)	-	-	-
4階	40	40	40	(40)	-	-	-
5階	39	39	39	(14)	(12)	(4)	(9)
合計	199	199	199	(174)	(12)	(4)	(9)

※疑似症患者の入る病室については感染拡大防止の観点から休床。

2. 事業継承先等

(1) 継承先

医療法人 武蔵野総合病院

(2) 継承時期

2023年5月1日(予定)

※併設する「訪問看護ステーション」、「居宅介護支援事業所」も同時に継承予定

3. 継承の要件

(1) 診療体制（診療科目）について

1. に記載の診療科目（21科）診療体制を継続

(2) 入院体制について

診療体制（199床）および各病床の入院料等は以下の通り継続する。

急性期129床（急性期一般入院料1）

回復期40床（回復期リハビリテーション病棟入院料1）

地域包括ケア30床（地域包括ケア入院医療管理料1）

(3) コロナ病床の有無

- ・現在稼働中の新型コロナ陽性者受入用ベッド8床および中和抗体療法用ベッド4床を継続稼働する。外来においては、発熱外来を継続する。
- ・神奈川モデル重点医療機関協力病院認定の継続
（新型インフルエンザ患者入院医療機関協力病院認定も継続）

(4) 手術室・透析室の運営

当院の診療体制を維持し、手術室・透析室の継続

(5) 救急告示病院としての機能を充実

- ・時間外診療体制の充実
- ・救急車受入体制の充実
- ・相模原市二次救急輪番制（内科系、外科系、循環器系、消化器系）への参加継続

(6) 地域医療連携体制の充実

- ・地域医療機関、介護施設等からの紹介受入
- ・病院協会、医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携
- ・感染防止対策連携

(7) 医師体制について

・北里大学、東京大学、横浜市立大学、昭和大学、鶴見大学より医師派遣

(8) 市民健診、健康診断、市がん健診、人間ドックの継続

(9) 外来については院内外にて処方実施

(10) 訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所の継続

(11) 地域の方の健康を守り、地域に密着した医療を継続